

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

有限会社 誠心会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念、社訓を明示し、全職員で周知している。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・規則マニュアルに沿って、各事業所会議にて、法令遵守について社内研修を実施している。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。(営業会議・方針会議等)										10							16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・事業活動が社会や環境等に及ぼす影響やその可能性を把握、検討している。 ・苦情受付の窓口担当をおき、早期に対応ができる体制を作っている。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産に関する研修や勉強会を実施している。								8.2 8.3	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・入社時、全従業員に対して守秘義務について・個人情報管理規定を定めている。 ・定期的に情報漏洩防止について、従業員に発信している。																	16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・利用されるご家族には月に一度は必ず施設への来所をお願いしており(コロナの状況から難しい場合はあるいは電話での連絡を行い)、情報の共有的機会を大切にしている。また、相談、質問等には適切にお答えする事、書面で情報を管理して全体への周知を図っている。早期の問題解決に努めている。																16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●						5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・令和5年3月末までに、自然災害発生における事業継続計画(BCP)を作成する。 ・年に2回(日中、夜間)の防災訓練、職員非常呼集訓練を行っている。								9		11		13.1					16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者を見据えての指導・育成に取り組んでいる。 ・事業を支える技術を引き継ぐため、社内研修・指導を行っている。							8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2		5			8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・ハラスメントの防止に関する規定が就業規則に定められている。 ・ハラスメントに関する講習を実施している。 ・チーム内での差別やハラスメントがないか確認し、リーダー同士でも相互に差別やハラスメントがないか確認している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・衛生管理者を配置し、職場環境の向上に努めている。 ・事故及びヒアリハット報告書を作成し、原因と対策について職員で共有している。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらず、従業員の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・業務の改善活動を行い、効率化や労働時間短縮に取り組んでいる。 ・環境に応じて、勤務時間の対応をとっている。 ・有給休暇の取得を奨励している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社内研修体制を整備している。 ・外部研修の受講や会社が推奨している資格取得の支援を行っている。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断にて異常が見つかった職員への受診勧奨を行い受診状況を把握している。職員の健康診断実施については雇用形態に関係なく会社が費用負担している。 ・月に2回外部の講師に依頼してヨガ教室を開催している。			3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・外国人労働者(技能実習生、特定技能実習生)を導入している。 ・経費思弁での留学生育成と国家資格の取得援助の実施をしている。(2022年度現在2名が介護福祉士を取得している。)			4.4	5.1 5.5				8.5 10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・オンライン会議を開催している。			3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●				3	4					8	9.1		11	12						
	21	【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。	●						3	4			8	9		12							

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

有限会社 誠心会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1 人権 を尊重する 社会をつくる	2 経済を 持続可能 に発展させる	3 環境を 保全する 社会をつくる	4 知識を 学ぶ場を つくる	5 シンクタンク や研究機関 をつくる	6 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	7 太陽光発電 などの再生 可能エネルギー を活用する	8 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	9 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	10 人間の尊厳 と人権を守る 社会をつくる	11 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	12 つども貧困 をなくす	13 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	14 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	15 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	16 経済成長 と社会開発 を並行して 進める	17 パートナーシップ で問題を解決する
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・ゴミの分別に取り組んでいる。 ・洗剤の代用にEM菌を清掃等に使用している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・LED照明への切り替えや、センサーライトを活用する事でオフィスの節電にも取り組んでいる。 ・太陽光発電を設置し、環境に配慮した建築物となっている。 ・毎月の施設の電気、ガス等のエネルギー使用量を定期的に職員へ周知し、前月差の理由や改善目標を掲げて削減への取り組みに努めている。						7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・太陽光発電モニターにおいて、電気の使用量とそれによって算出されるCO2の排出量を把握している。 ・室内には温度計を設置し、職員で温度管理を行い、過度な使用にならないようにしている。		2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。					6.6									14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙、再生用紙の利用を推進している。								9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水を実施している。→節水ステッカーを掲示と基本的な声掛け ・定期的な水質検査や貯水槽の清掃を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙利用を推進している。 ・事業所内の作業活動において、EM菌の製造で清掃時に活用している。							9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・職員、利用者の昼食、夕食の食数を的確に把握し、作り過ぎや食材料の無駄を省く等、食品ロス防止に取り組んでいる。 ・施設内で精米した米ぬかを利用して、EM菌の製造を行い、清掃時等に活用している。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・伐って、使って、育てるの持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●													12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●										9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

有限会社 誠心会

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・業務マニュアル整備、各種トレーニング、セミナー受講を随時行い、サービス品質の確保、改善を行っている。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・段差解消や手すりの設置等実施している。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●								7						12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●	●	・子供食堂を通じて、地域の飢餓・貧困に苦しむ子供を減らす活動を行っている。(行政との連携、相談、近隣住民へのボランティア協力依頼)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●	●		2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・DMATへの加入で災害時のボランティア活動への参加を行っている。 ・地域の方を招いてふれあい祭りやもちつきを主催しを実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災・減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・従業員にハザードマップを周知している。 ・定期的に避難訓練を行っている。				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災・減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・従業員に社内報、掲示板等でSDGsの認知度を高め、重要性を共有している。 ・また、毎月の会議で17のゴール項目の説明と活動の経過を報告している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		・依頼があれば、職場体験、学校からの見学等を受け入れている(現在感染症の状況等を考慮し対応している)。				4				8.6		10.2						17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●	●		2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15	17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。